

中央公園広場エリア等整備・管理運営事業の設置等予定者の決定について

1 要旨・目的

広島市サッカースタジアム整備等事業者選定審議会（以下「選定審議会」という。）からの答申を受け、事業主体である広島市が令和3年8月31日に中央公園広場エリア等整備・管理運営事業の公募設置等予定者を選定したので報告する。

2 現状・背景

- ・令和3年3月31日 スタジアムと広場及びペDESTロリアンデッキの整備について、DB（デザインビルド）事業者を選定（代表者：大成建設株式会社）
- ・令和3年4月12日 Park-PFI制度を活用し、広場エリアの賑わい施設整備・運営を担う民間事業者の公募を事業主体である広島市が実施
- ・令和3年8月31日 公募結果、2グループから応募があり、選定審議会において審査を行い、選定審議会から広島市長に対し審査結果を答申

3 概要

（1）選定事業者

（代表法人） エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社

（構成法人） 株式会社RCC文化センター，株式会社中国新聞社，広島電鉄株式会社
株式会社エディオン，NTTアーバンバリューサポート株式会社
株式会社NTTファシリティーズ，日本工営株式会社
大成建設株式会社中国支店，株式会社UID

（2）事業内容（実施内容）

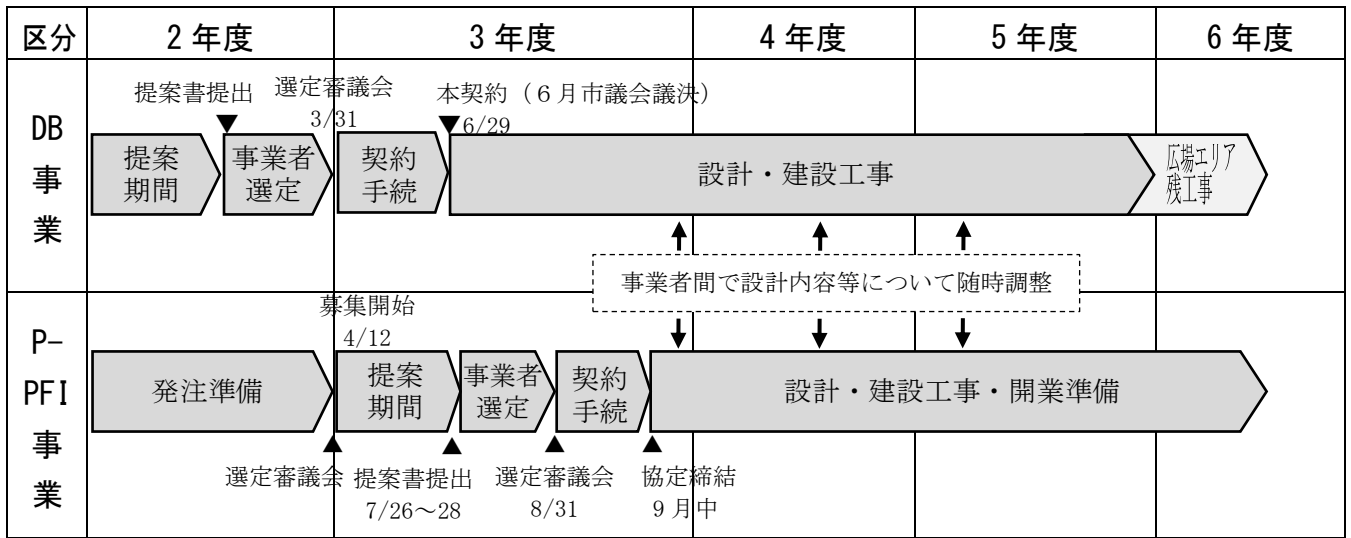
ア 提案内容

別紙のとおり

イ 広島市における主な評価

- ・広場と施設が一体的に整備され、スタジアムと連携して賑わいが創り上げられることで県市はもちろんのこと、中四国地方における中枢拠点性の向上といった視点で、年間を通じて集客性の面からも期待できる
- ・川や広場も利用して、多種多様な活動を通じて、県民・市民の憩いの場になるよう施設の配置が組み込まれている
- ・都心でのアウトドアライフというコンセプトを掲げ、都心でアウトドアを楽しめる場所が創り出されている
- ・子供から高齢者まで、世代を超えてこの場所を共有できる提案となっている

(3) スケジュール (令和3年9月以降は予定)



(4) 今後の対応

県の求める広域からの集客や県全体の活性化が実現されるかどうか等について、引き続き広島市からの具体的な説明を求めていく。